

会告 I

第 58 回日本・輸血細胞治療学会総会のご案内 (第 2 報)

第 58 回日本輸血・細胞治療学会総会を名古屋市の名古屋国際会議場におきまして下記の要領にて開催いたします。会期は平成 22 年 5 月 28 日 (金) より 5 月 30 日 (日) の 3 日間で、週末の 2 日間を組み込みました。これは、日常の輸血・細胞治療に従事している医療従事者のうち、特に臨床検査技師、薬剤師、看護師などのコメディカルの皆さんに是非参加をしていただきたく思ったからです。

輸血・細胞治療は種々の感染症への対策により、従来とは比較できない安全な製剤が保証され安全で安心の輸血医療が可能となってきました。しかし、輸血・細胞治療は安全な製剤のみで保証されるものではなく、安全な製剤に加えて、適切な管理・検査そして適正な使用というすべてのプロセスを包括したものでなければなりません。そこで今回の学会の開催に当たって「包括的輸血・細胞治療の確立」をテーマとしてすべてのプロセスを今一度検証し、さらに発展させることを目的と考えております。製剤が関与していると推定される TRALI への対策はどうすべきか、最近救命措置として増加している異型適合輸血の基準、あるいは検査はいかにすべきか、さらには生体肝移植、腎移植などの臓器移植における輸血療法はどうあるべきかなど是非多くの会員の熱心な議論を期待しております。

学会の内容としては特別講演、教育講演、シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップ、一般演題さらには機器展示などを考えております。

名古屋での本学術集会の開催は平成 21 年秋の ISBT アジア部会、日本輸血・細胞治療学会秋季シンポジウム、日本血液事業学会総会、全国大学病院輸血部会議の合同会議の 6 ヶ月後であります。皆様、ふるって演題を応募していただくとともに、多くのご参加をお願い申し上げます。

第 58 回日本輸血・細胞治療学会総会
総会長 高松 純樹
(愛知県赤十字血液センター 所長)

記

1. 会 期：平成 22 年 (2010 年) 5 月 28 日 (金) ～30 日 (日)
2. 会 場：名古屋国際会議場
〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号
電話 052-683-7711, FAX 052-683-777
<http://www.ncvb.or.jp/ncc/>
3. 演題募集期間：平成 21 年 10 月 1 日 (木) ～12 月 1 日 (火) 予定
詳細は次の会告にてお知らせします。
4. 総会本部：第 58 回日本・輸血細胞治療学会総会運営事務局
愛知県赤十字血液センター内
〒489-8555 愛知県瀬戸市南山口町 539-3
5. 運営事務局：第 58 回日本輸血・細胞治療学会総会運営事務局
株式会社ジェイコム 本社コンベンション事業本部内
〒530-0001 大阪市北区梅田 2-2-22 ハービス ENT 11 階
電話：06-6348-1391, FAX：06-6456-4105
E-mail：58jstmct@visitors.jp
6. 総会ホームページ：http://www.jstmct58.umin.jp/

以上